

## はじめに

明石家さんまさんとテレビで共演したとき、口腔外科評論家として出演した僕に、さんまさんが教えてくれました。さんまさんは、ウイルス感染予防のためのワクチン接種を受けたことがないのです。それでもこれまで一度も、インフルエンザなどに感染したことがないそうです。

感染しない理由は、さんまさんの体質もあるでしょう。もちろん、超一流のプロですから、体調管理もしっかりされているのでしょう。でも僕は、その理由の一つは、口腔ケアにあるのではないかと、と思いました。

収録のときに、さんまさんは、「歯と歯の間に、ものが挟まらないように気をつけている」とおっしゃっていたからです。また、かかりつけ歯科医で、しっかりと治療を受けているようです。

新型コロナウイルスの研究が進み、対策が進んでいます。しかしまだ説明されて

いないことが多いです。そんな状況なので、不安をあおる偽りの情報が飛び交っています。

その中で、正しい情報を知ることが大切なのです。そうすれば、「わからない」という恐怖に、怯えなくてもいいのです。

これまでも感染症は時代により、さまざまな健康被害を与えてきました。その都度、社会構造変化がありました。今回も新型コロナウイルス感染症対策で、新しい生活様式と社会の対応が求められています。

この原稿は、緊急事態宣言下で書いています。宣言が解除されても、段階的解除となり、制限・自粛は続くでしょう。そして時間が経っても、まったく元に戻ることはないと考えています。新しい生活様式の中でも、結局、最後には『自分の身は自分で守る』意識が大切なのです。

病気になるのは、誰でも嫌なものです。誰もが自分の健康を願っています。お口の健康は「感染症対策」「習慣病対策」「全身疾患対策」など全身の健康維持・向上にも

大切な役割があります。またお口の健康は「食べる喜び」「話す楽しさ」「笑う幸せ」をもたらし、生活の質を高くします。

ムシ菌も歯周病も、感染の疾患です。お口の感染症の治療・予防では、とても大切なポイントがあるのです。本書を通して、お口の健康の大切さを知り、感染症予防を始めてください。こんな騒動の中でも、騒動の後でも、少しでも充実した生活を過ごしてもらえると、とても嬉しいです。